

NEWS RELEASE



T&Dフィナンシャル生命



2020年2月14日

各 位

T&Dフィナンシャル生命保険株式会社
代表取締役社長 板坂 雅文

2020年3月期第3四半期決算のお知らせ

T&D保険グループの、T&Dフィナンシャル生命保険株式会社(社長 板坂 雅文)の2020年3月期第3四半期決算(2019年4月1日~2019年12月31日)の業績は添付のとおりであります。

<目次>

1. 主要業績	1	頁
2. 資産運用の実績(一般勘定)	3	頁
3. 四半期貸借対照表	8	頁
4. 四半期損益計算書	12	頁
5. 経常利益等の明細(基礎利益)	14	頁
6. ソルベンシー・マージン比率	16	頁
7. 実質純資産	16	頁
8. 特別勘定の状況	17	頁
9. 保険会社及びその子会社等の状況	17	頁

※本資料において、百分率は、表示未満を四捨五入しております。この端数処理により、各百分率の合計が100%にならないことがあります。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

T&Dフィナンシャル生命保険株式会社

企画部 広報課

東京都港区芝浦1-1-1 〒105-0023

電話：03-6745-6808

さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ

1. 主要業績

(1) 年換算保険料

①保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	前事業年度末 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)	
		前年度末比	
個人保険	96,300	111,828	116.1
個人年金保険	18,934	16,559	87.5
合計	115,234	128,387	111.4
うち医療保障・生前給付保障等	2,588	2,721	105.1

②新契約

(単位：百万円、%)

区 分	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	
	前年同期比		前年同期比	
個人保険	7,343	66.0	19,446	264.8
個人年金保険	1,418	70,921.7	723	51.0
合計	8,761	78.7	20,170	230.2
うち医療保障・生前給付保障等	155	114.2	289	186.4

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額であります(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
 2. うち医療保障・生前給付保障等欄には、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む。)等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

(2) 保有契約高及び新契約高

①保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前事業年度末 (2019年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)			
	件数	金額	件数	前年度末比		金額
				前年度末比		
個人保険	245	20,165	281	114.3	22,334	110.8
個人年金保険	36	1,563	33	91.2	1,426	91.2
小計	282	21,729	314	111.3	23,760	109.3
団体保険	—	0	—	—	0	75.2
団体年金保険	—	21	—	—	19	93.3

- (注) 1. 個人年金保険は、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資(ただし、変額個人年金保険は、責任準備金(最低保証に係る部分を除く))と年金支払開始後契約の責任準備金の合計であります。
 2. 団体年金保険は、責任準備金の金額であります。

②新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)					
	件数		金額		新契約	転換による 純増加
		前年同期比		前年同期比		
個人保険	19	76.4	2,397	87.6	2,397	—
個人年金保険	1	122,900.0	85	81,692.0	85	—
小計	20	81.2	2,482	90.7	2,482	—
団体保険	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(単位：千件、億円、%)

区 分	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)					
	件数		金額		新契約	転換による 純増加
		前年同期比		前年同期比		
個人保険	44	226.6	3,366	140.4	3,366	—
個人年金保険	0	54.3	40	47.6	40	—
小計	45	216.5	3,407	137.2	3,407	—
団体保険	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 転換は、2001年度より取り扱っておりません。

2. 個人年金保険は、年金支払開始時における年金原資であります。

(3) 解約失効高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)			
	件数		金額	
		前年同期比		前年同期比
個人保険	5	113.5	637	141.9
個人年金保険	0	55.3	27	46.1
合計	6	105.7	665	130.5

(単位：千件、億円、%)

区 分	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)			
	件数		金額	
		前年同期比		前年同期比
個人保険	5	95.2	574	90.1
個人年金保険	0	74.8	18	66.8
合計	5	93.7	593	89.1

(4) 解約失効率 (対年度始)

(単位：%)

区 分	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
	個人保険	3.39
個人年金保険	1.62	1.19
合計	3.24	2.73

(注) 解約失効率 (対年度始) は年換算しておりません。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	前事業年度末 (2019年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	129,359	9.2	184,063	11.4
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	756,791	53.9	929,908	57.5
有価証券	490,835	34.9	466,190	28.8
公社債	397,031	28.3	380,420	23.5
株式	128	0.0	126	0.0
外国証券	48,021	3.4	54,887	3.4
公社債	48,021	3.4	54,887	3.4
株式等	—	—	—	—
その他の証券	45,653	3.2	30,755	1.9
貸付金	3,032	0.2	2,880	0.2
保険約款貸付	3,031	0.2	2,879	0.2
一般貸付	1	0.0	1	0.0
不動産	10	0.0	14	0.0
繰延税金資産	5,318	0.4	3,792	0.2
その他	19,996	1.4	30,896	1.9
貸倒引当金	△ 0	△ 0.0	△ 1	△ 0.0
合計	1,405,345	100.0	1,617,744	100.0
うち外貨建資産	375,992	26.8	555,372	34.3

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区 分	前事業年度末 (2019年3月31日)					当第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)				
	帳簿価額	時価	差損益	差益	差損	帳簿価額	時価	差損益	差益	差損
満期保有目的の債券	241,430	281,412	39,982	40,220	237	230,973	270,553	39,580	39,694	114
公社債	211,562	250,055	38,492	38,585	93	200,990	238,625	37,635	37,692	56
金銭の信託	29,867	31,357	1,490	1,635	144	29,983	31,928	1,944	2,002	57
責任準備金対応債券	830,799	928,648	97,849	97,988	139	797,697	907,431	109,734	109,760	25
公社債	161,090	194,466	33,375	33,430	55	158,162	191,557	33,394	33,417	23
金銭の信託	669,708	734,182	64,473	64,558	84	639,534	715,874	76,339	76,342	2
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	163,592	170,108	6,516	6,662	146	352,997	362,255	9,257	10,332	1,074
公社債	22,957	24,378	1,420	1,420	0	20,244	21,267	1,022	1,027	5
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	45,065	48,021	2,956	2,988	32	50,767	54,887	4,119	4,151	32
公社債	45,065	48,021	2,956	2,988	32	50,767	54,887	4,119	4,151	32
株式等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	45,000	45,653	653	669	16	30,000	30,755	755	755	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
金銭の信託	50,569	52,055	1,485	1,583	97	251,984	255,345	3,360	4,396	1,036
合計	1,235,821	1,380,169	144,347	144,872	524	1,381,668	1,540,241	158,572	159,787	1,214
公社債	395,611	468,899	73,288	73,437	148	379,398	451,450	72,052	72,137	84
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	45,065	48,021	2,956	2,988	32	50,767	54,887	4,119	4,151	32
公社債	45,065	48,021	2,956	2,988	32	50,767	54,887	4,119	4,151	32
株式等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	45,000	45,653	653	669	16	30,000	30,755	755	755	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
金銭の信託	750,145	817,594	67,449	67,776	327	921,502	1,003,147	81,644	82,741	1,096

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでおります。

2. その他有価証券の外国証券(公社債)及び金銭の信託のうち、外貨建債券の差損益は、外貨ベースでの評価差額を決算時の為替相場で換算した金額を計上しております。(為替相場の変動による換算差額は(四半期)損益計算書に計上しております。)

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりであります。

(単位:百万円)

区 分	前事業年度末 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	—	—
その他有価証券	128	126
非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	128	126
非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	—	—
非上場外国債券	—	—
合計	128	126

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	前事業年度末 (2019年3月31日)					当第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)				
	貸借対照表 計上額	時価	差損益	差益		四半期貸借対照表 計上額	時価	差損益	差益	
				差益	差損				差益	差損
金銭の信託	756,791	822,755	65,963	66,193	229	929,908	1,008,192	78,284	78,344	60

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	前事業年度末 (2019年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)	
	貸借対照表 計上額	当期の損益に含まれた 評価損益	四半期貸借対照表 計上額	当期の損益に含まれた 評価損益
運用目的の 金銭の信託	5,161	840	5,045	1,053

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	前事業年度末 (2019年3月31日)					当第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)				
	帳簿価額	時価	差損益	差益		帳簿価額	時価	差損益	差益	
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の 金銭の信託	29,867	31,357	1,490	1,635	144	29,983	31,928	1,944	2,002	57
責任準備金対応の 金銭の信託	669,708	734,182	64,473	64,558	84	639,534	715,874	76,339	76,342	2
その他の 金銭の信託	50,569	52,055	1,485	1,583	97	251,984	255,345	3,360	4,396	1,036

(注) その他の金銭の信託のうち、外貨建債券の差損益は、外貨ベースでの評価差額を決算時の為替相場で換算した金額を計上しております。
(為替相場の変動による換算差額は(四半期)損益計算書に計上しております。)

(4) 土地等の時価情報

前事業年度末、当第3四半期会計期間末とも残高はありません。

(5) デリバティブ取引の時価情報(ヘッジ会計適用分・非適用分の合算値)

① 差損益の内訳(ヘッジ会計適用分・非適用分の内訳)

(単位：百万円)

区 分	前事業年度末 (2019年3月31日)					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	-	-	-	-	-	-
ヘッジ会計非適用分	11,561	△ 72	△ 2,434	-	-	9,054
合計	11,561	△ 72	△ 2,434	-	-	9,054

(単位：百万円)

区 分	当第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	-	-	-	-	-	-
ヘッジ会計非適用分	13,336	△ 244	△ 1,392	-	-	11,699
合計	13,336	△ 244	△ 1,392	-	-	11,699

(注) 1. ヘッジ会計非適用分の差損益は、(四半期)損益計算書に計上されております。
2. 金利関連、通貨関連(為替予約及び通貨スワップ)は、管理信託を用いてデリバティブ取引を行っております。
3. 通貨関連(為替予約及び通貨オプション)、株式関連は、金銭の信託内においてデリバティブ取引を行っております。

②金利関連

(単位：百万円)

区分	取引の種類	前事業年度末 (2019年3月31日)				当第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)			
		契約額等	うち1年超	時価	差損益	契約額等	うち1年超	時価	差損益
市場取引以外の取引	金利スワップ								
	固定金利受取/ 変動金利支払	16,213	15,317	11,561	11,561	14,955	14,108	13,336	13,336
	(豪ドル/豪ドル)	15,509	14,634	11,452	11,452	14,280	13,452	13,150	13,150
	(米ドル/米ドル)	703	683	108	108	674	655	185	185
合計				11,561				13,336	

(注) 1. スワップの時価は、管理受託会社から入手した価格を使用して算出しております。

2. 差損益の欄には時価(現在価値)を記載しております。

③通貨関連

(単位：百万円)

区分	取引の種類	前事業年度末 (2019年3月31日)				当第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)			
		契約額等	うち1年超	時価	差損益	契約額等	うち1年超	時価	差損益
市場取引以外の取引	為替予約								
	売建	—	—	—	—	3,278	—	△ 5	△ 5
	(豪ドル)	—	—	—	—	—	—	—	—
	(米ドル)	—	—	—	—	3,278	—	△ 5	△ 5
	買建	7,027	—	30	30	5,930	—	182	182
	(豪ドル)	7,027	—	30	30	5,930	—	182	182
	(米ドル)	—	—	—	—	—	—	—	—
	通貨オプション								
	売建								
	コール	—	—	—	—	—	—	—	—
		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	プット	—	—	—	—	—	—	—	—
		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	買建								
	コール	—	—	—	—	—	—	—	—
		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	プット	1,985	1,438	(147)	(△ 357)	1,656	1,270	(107)	(△ 319)
	(米ドル)	(505)	(371)	(147)	(△ 357)	(426)	(334)	(107)	(△ 319)
		1,128	786	(89)	(△ 223)	956	749	(64)	(△ 202)
(ユーロ)	(313)	(223)	(89)	(△ 223)	(267)	(213)	(64)	(△ 202)	
	857	652	(58)	(△ 133)	700	520	(42)	(△ 116)	
	(192)	(148)	(58)	(△ 133)	(159)	(120)	(42)	(△ 116)	
通貨スワップ	31,524	—	254	254	30,539	5,788	△ 101	△ 101	
(豪ドル)	15,864	—	△ 256	△ 256	13,807	—	488	488	
(米ドル)	714	—	△ 5	△ 5	674	—	0	0	
(ブラジルリアル)	9,634	—	681	681	11,883	5,788	△ 563	△ 563	
(インドルピー)	5,310	—	△ 165	△ 165	4,173	—	△ 26	△ 26	
合計				△ 72				△ 244	

(注) 1. 為替予約及びスワップの時価は、管理受託会社から入手した価格等を使用して算出しております。

2. 為替予約の時価の欄には差金決済額(差損益)を記載しております。

3. 括弧内には、契約額等の欄にはオプション料、時価の欄にはオプションの時価、差損益の欄にはオプション料とオプションの時価の差額を記載しております。

4. オプションの時価は、取引相手先から入手した価格を使用して算出しております。

5. スワップの差損益の欄には時価(現在価値)を記載しております。

④株式関連

(単位：百万円)

区分	取引の種類	前事業年度末 (2019年3月31日)				当第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)			
		契約額等	うち1年超	時価	差損益	契約額等	うち1年超	時価	差損益
市場取引以外の取引	株価指数オプション								
	売建								
	コール	—	—			—	—		
		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	プット	—	—			—	—		
		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	買建								
	コール	32	10			10	—		
		(10)	(2)	(31)	(21)	(2)	(—)	(10)	(7)
	(日経225)	32	10			10	—		
	(10)	(2)	(31)	(21)	(2)	(—)	(10)	(7)	
プット	10,321	2,845			6,215	2,365			
	(2,646)	(604)	(190)	(△ 2,456)	(1,508)	(510)	(109)	(△ 1,399)	
(日経225)	6,204	2,845			4,465	2,365			
	(1,324)	(604)	(188)	(△ 1,136)	(940)	(510)	(108)	(△ 831)	
(MSCIコクサイ)	4,116	—			1,749	—			
	(1,322)	(—)	(2)	(△ 1,319)	(568)	(—)	(0)	(△ 568)	
合計				△ 2,434				△ 1,392	

(注) 1. 括弧内には、契約額等の欄にはオプション料、時価の欄にはオプションの時価、差損益の欄にはオプション料とオプションの時価の差額を記載しております。

2. オプションの時価は、取引相手先から入手した価格を使用して算出しております。

3. MSCIコクサイは、円建契約であります。

⑤債券関連

前事業年度末、当第3四半期会計期間末とも有しておりません。

⑥その他

前事業年度末、当第3四半期会計期間末とも有しておりません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前事業年度末 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)
(資産の部)		
現金及び預貯金	129,906	184,577
現金	0	0
預貯金	129,906	184,576
コールローン	1,037	734
金銭の信託	756,791	929,908
有価証券	522,517	486,175
国債	394,424	380,118
社債	2,607	302
株式	128	126
外国証券	48,057	54,921
その他の証券	77,298	50,706
貸付金	3,032	2,880
保険約款貸付	3,031	2,879
一般貸付	1	1
有形固定資産	15	21
建物	10	14
その他の有形固定資産	4	6
無形固定資産	1,677	2,102
ソフトウェア	1,677	2,102
その他の無形固定資産	0	0
代理店貸	5	4
再保険貸	1,752	9,569
その他資産	16,766	19,653
未収金	2,262	3,421
前払費用	452	546
未収収益	1,428	1,411
預託金	212	207
金融派生商品	12,283	14,008
金融商品等差入担保金	125	—
仮払金	0	56
その他の資産	2	1
繰延税金資産	5,318	3,792
貸倒引当金	△ 0	△ 1
資産の部合計	1,438,819	1,639,417

(単位：百万円)

科 目	前事業年度末 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)
(負債の部)		
保険契約準備金	1,300,935	1,478,696
支払備金	9,475	10,746
責任準備金	1,290,919	1,467,440
契約者配当準備金	540	508
代理店借	408	1,639
再保険借	611	548
その他負債	52,621	72,913
債券貸借取引受入担保金	40,297	56,982
未払法人税等	8	6
未払金	192	160
未払費用	1,078	1,248
前受収益	0	—
預り金	31	83
金融派生商品	436	591
金融商品等受入担保金	10,411	12,437
仮受金	164	1,403
退職給付引当金	4,701	4,450
価格変動準備金	2,219	2,758
負債の部合計	1,361,498	1,561,006
(純資産の部)		
資本金	56,000	56,000
資本剰余金	46,000	46,000
資本準備金	46,000	46,000
利益剰余金	△ 29,372	△ 30,257
その他利益剰余金	△ 29,372	△ 30,257
繰越利益剰余金	△ 29,372	△ 30,257
株主資本合計	72,627	71,742
その他有価証券評価差額金	4,693	6,668
評価・換算差額等合計	4,693	6,668
純資産の部合計	77,321	78,411
負債及び純資産の部合計	1,438,819	1,639,417

注記

(四半期貸借対照表関係)

1. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、69,853百万円であります。

2. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当期首現在高	540百万円
当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	32百万円
利息による増加等	0百万円
契約者配当準備金戻入額	0百万円
当第3四半期会計期間末現在高	508百万円

3. 当第3四半期会計期間末における金融商品の四半期貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません（注2）参照）。

(単位：百万円)

	四半期貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 現金及び預貯金	184,577	184,577	—
(2) コールローン	734	734	—
(3) 金銭の信託	929,908	1,008,192	78,284
① 運用目的	5,045	5,045	—
② 満期保有目的	29,983	31,928	1,944
③ 責任準備金対応	639,534	715,874	76,339
④ その他	255,345	255,345	—
(4) 有価証券	486,048	557,079	71,030
① 売買目的有価証券	19,985	19,985	—
② 満期保有目的の債券	200,990	238,625	37,635
③ 責任準備金対応債券	158,162	191,557	33,394
④ その他有価証券	106,910	106,910	—
(5) 貸付金	2,879	3,522	642
① 保険約款貸付	2,879	—	—
貸倒引当金(*1)	△ 0	—	—
	2,878	3,521	642
② 一般貸付	1	—	—
貸倒引当金(*1)	△ 0	—	—
	0	0	—
資産計	1,604,148	1,754,105	149,957
債券貸借取引受入担保金	56,982	56,982	—
負債計	56,982	56,982	—
金融派生商品(*2)			
ヘッジ会計が適用されていないもの	13,416	13,416	—
金融派生商品計	13,416	13,416	—

(*1) 貸付金に対応する貸倒引当金を控除しております。

(*2) デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しております。

(注1) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項

資産

(1) 現金及び預貯金

時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(2) コールローン

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(3) 金銭の信託

信託財産を構成している債券の時価は、「(4) 有価証券」と同様の方法によって算定しており、信託財産を構成している金融派生商品の時価は、管理受託会社又は取引相手先から入手した価格等を使用して算定しております。

(4) 有価証券

債券は主として日本証券業協会が公表する公社債店頭売買参考統計値等、業界団体が公表する価格等又は取引金融機関から提示された価格等によっております。また、投資信託については、12月末日の公表されている基準価格によっております。

(5) 貸付金

保険約款貸付は、過去の実績に基づく返済率から将来キャッシュ・フローを生成し、リスク・フリー・レートで割り引いて時価を算定しております。

一般貸付は、時価が帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

負債

債券貸借取引受入担保金

短期間の取り組みであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

金融派生商品

為替予約取引、金利スワップ取引及び通貨スワップ取引は、管理信託を用いて行っており、時価は管理受託会社から入手した価格等を使用して算定しております。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品は次のとおりであり、金融商品の時価情報の「(4) 有価証券 ④ その他有価証券」には含めておりません。

(単位：百万円)

区分	四半期貸借対照表計上額
非上場株式 (*1) (*2)	126
合計	126

(*1) 非上場株式については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから時価の開示対象とはしておりません。

(*2) 当第3四半期累計期間において、非上場株式について2百万円減損処理を行っております。

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
経常収益	112,433	275,811
保険料等収入	98,722	255,853
保険料	98,659	246,614
再保険収入	63	9,239
資産運用収益	9,072	14,828
利息及び配当金等収入	6,275	6,363
預貯金利息	26	4
有価証券利息・配当金	6,148	6,216
貸付金利息	75	73
その他利息配当金	25	69
金銭の信託運用益	806	5,419
有価証券売却益	1,423	224
金融派生商品収益	567	1,219
その他運用収益	0	0
特別勘定資産運用益	—	1,600
その他経常収益	4,638	5,130
年金特約取扱受入金	3,970	4,860
保険金据置受入金	0	12
支払備金戻入額	395	—
退職給付引当金戻入額	263	251
その他の経常収益	8	6
経常費用	109,634	276,468
保険金等支払金	79,968	80,215
保険金	27,226	29,156
年金	20,854	18,184
給付金	1,282	2,587
解約返戻金	27,728	26,138
その他返戻金	2,476	2,587
再保険料	400	1,561
責任準備金等繰入額	16,094	177,792
支払備金繰入額	—	1,271
責任準備金繰入額	16,094	176,520
契約者配当金積立利息繰入額	0	0
資産運用費用	3,584	1,443
支払利息	1	4
有価証券売却損	9	—
有価証券評価損	—	2
為替差損	2,007	1,371
貸倒引当金繰入額	0	0
その他運用費用	61	64
特別勘定資産運用損	1,504	—
事業費	8,767	14,506
その他経常費用	1,219	2,510
保険金据置支払金	44	59
税金	888	1,935
減価償却費	173	327
その他の経常費用	112	189
経常利益 (△は経常損失)	2,799	△ 656

(単位：百万円)

科 目	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
特別利益	—	—
特別損失	407	538
固定資産等処分損	—	0
価格変動準備金繰入額	407	538
契約者配当準備金戻入額	0	0
税引前四半期純利益 (△は税引前四半期純損失)	2,391	△ 1,195
法人税及び住民税	△ 138	△ 1,069
法人税等調整額	890	758
法人税等合計	752	△ 310
四半期純利益 (△は四半期純損失)	1,639	△ 884

注記

(四半期損益計算書関係)

1株当たり四半期純損失の金額は553円04銭であります。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

区 分	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
基礎利益 A	(注1、2) Δ 1,211	(注3、4) Δ 3,354
キャピタル収益	12,639	12,498
金銭の信託運用益	806	5,419
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	1,423	224
金融派生商品収益	567	1,219
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	9,842	5,634
キャピタル費用	10,353	12,071
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	9	—
有価証券評価損	—	2
金融派生商品費用	—	—
為替差損	2,007	1,371
その他キャピタル費用	8,336	10,698
キャピタル損益 B	(注1、2) 2,286	(注3、4) 426
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	1,074	Δ 2,928
臨時収益	1,768	2,271
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	1,768	2,211
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	(注5) 59
臨時費用	44	0
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	—	—
個別貸倒引当金繰入額	0	0
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	(注6) 44	—
臨時損益 C	1,724	2,271
経常利益（損失） A+B+C	2,799	Δ 656

- (注) 1. 前第3四半期累計期間において、次の金額をキャピタル損益から控除し、基礎利益に含めて記載しております。
 金銭の信託運用益のうち、インカム損益に相当する有価証券利息 8,287百万円
 金融派生商品収益のうち、インカム損益に相当する金利スワップ及び通貨スワップの受取利息・支払利息 48百万円
2. 前第3四半期累計期間において、次の金額を基礎利益から控除し、キャピタル損益に含めて記載しております。
 外国通貨に連動する保険負債に係る市場為替レート変動に伴う損益 9,441百万円
 マーケット・バリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動に伴う損益 401百万円
3. 当第3四半期累計期間において、次の金額をキャピタル損益から控除し、基礎利益に含めて記載しております。
 金銭の信託運用益のうち、インカム損益に相当する有価証券利息・配当金 9,871百万円
 金融派生商品収益のうち、インカム損益に相当する金利スワップ及び通貨スワップの受取利息・支払利息 Δ 82百万円
4. 当第3四半期累計期間において、次の金額を基礎利益から控除し、キャピタル損益に含めて記載しております。
 外国通貨に連動する保険負債に係る市場為替レート変動に伴う損益 5,552百万円
 マーケット・バリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動に伴う損益 Δ 827百万円
5. 当第3四半期累計期間におけるその他臨時収益には、主に変額個人年金保険の最低保証リスクに係る責任準備金のうち2004年3月31日以前に締結した契約に対する責任準備金の戻入額55百万円を計上しております。
6. 前第3四半期累計期間におけるその他臨時費用には、主に変額個人年金保険の最低保証リスクに係る責任準備金のうち2004年3月31日以前に締結した契約に対する責任準備金の繰入額50百万円を計上しております。

(ご参考) 基礎利益明細表

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
基礎収益	117,972	279,646
保険料等収入	98,722	255,853
保険料	98,659	246,614
再保険収入	63	9,239
資産運用収益	6,275	7,964
利息及び配当金等収入	6,275	6,363
有価証券償還益	—	—
一般貸倒引当金戻入額	—	—
その他運用収益	0	0
特別勘定資産運用益	—	1,600
その他経常収益	4,638	5,130
年金特約取扱受入金	3,970	4,860
保険金据置受入金	0	12
支払備金戻入額	395	—
責任準備金戻入額	—	—
退職給付引当金戻入額	263	251
その他	8	6
その他基礎収益	8,336	10,698
基礎費用	119,184	283,001
保険金等支払金	79,968	80,215
保険金	27,226	29,156
年金	20,854	18,184
給付金	1,282	2,587
解約返戻金	27,728	26,138
その他返戻金	2,476	2,587
再保険料	400	1,561
責任準備金等繰入額	17,818	180,064
資産運用費用	1,567	70
支払利息	1	4
有価証券償還損	—	—
一般貸倒引当金繰入額	0	0
賃貸用不動産等減価償却費	—	—
その他運用費用	61	64
特別勘定資産運用損	1,504	—
事業費	8,767	14,506
その他経常費用	1,219	2,510
保険金据置支払金	44	59
税金	888	1,935
減価償却費	173	327
退職給付引当金繰入額	—	—
保険業法第113条繰延資産償却費	—	—
その他	112	189
その他基礎費用	9,842	5,634
基礎利益	△ 1,211	△ 3,354

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	前事業年度末 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)
ソルベンシー・マージン総額 (A)	94,481	104,301
資本金等	72,627	71,742
価格変動準備金	2,219	2,758
危険準備金	12,742	10,531
一般貸倒引当金	0	1
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	5,864	8,332
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	2,190	11,864
配当準備金中の未割当額	—	0
税効果相当額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	△ 1,164	△ 928
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$ (B)	17,150	20,503
保険リスク相当額 R ₁	779	769
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	146	164
予定利率リスク相当額 R ₂	4,441	5,519
最低保証リスク相当額 R ₇	295	249
資産運用リスク相当額 R ₃	11,862	14,088
経営管理リスク相当額 R ₄	525	623
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,101.7%	1,017.4%

- (注) 1. 前事業年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。当第3四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。
2. 資本金等は、(四半期)貸借対照表の純資産の部合計から、その他有価証券評価差額金を除いた額を記載しております。
3. 最低保証リスク相当額 R₇は、標準的方式を用いて算出しております。

7. 実質純資産

(単位：百万円)

項目	前事業年度末 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)
実質純資産	232,963	246,362

- (注) 前事業年度末は、保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令及び平成11年1月金融監督庁・大蔵省告示第2号の規定に基づいて算出しております。当第3四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。

8. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	前事業年度末 (2019年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		1,593		1,575
変額個人年金保険		31,948		20,174
特別勘定計		33,541		21,750

(2) 保有契約高

①個人変額保険

(単位：件、百万円)

区 分	前事業年度末 (2019年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	1	4	1	4
変額保険（終身型）	2,312	8,653	2,271	8,514
合計	2,313	8,657	2,272	8,518

②変額個人年金保険

(単位：件、百万円)

区 分	前事業年度末 (2019年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (2019年12月31日)	
	件数	金額	件数	金額
変額個人年金保険	14,274	68,409	11,083	54,040

9. 保険会社及びその子会社等の状況

当第3四半期会計期間末現在、子会社等の該当はありません。